

低炭素社会実行計画参加者リスト

電気事業低炭素社会協議会

企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※
イーレックス株式会社		25	43万 (t-CO2)
出光グリーンパワー株式会社		25	21万 (t-CO2)
出光興産株式会社		25	112万 (t-CO2)
伊藤忠エネクス株式会社		25	58万 (t-CO2)
ENEOS株式会社		25	263万 (t-CO2)
エネサーブ株式会社		25	81万 (t-CO2)
株式会社エネット		25	463万 (t-CO2)
株式会社エネキア・ソリューション・アクト・サービス		25	9万 (t-CO2)
株式会社F-Power		25	184万 (t-CO2)
MCリテールエナジー株式会社		25	54万 (t-CO2)
大阪ガス株式会社		25	231万 (t-CO2)
沖縄電力株式会社		25	522万 (t-CO2)
株式会社オブテージ		25	37万 (t-CO2)
オリックス株式会社		25	162万 (t-CO2)
関西電力株式会社		25	3,594万 (t-CO2)
株式会社関電エネルギーソリューション		25	90万 (t-CO2)
九州電力株式会社		25	2,570万 (t-CO2)
株式会社Kenesエネルギーサービス		25	11万 (t-CO2)
株式会社サイサン		25	47万 (t-CO2)
サミットエナジー株式会社		25	105万 (t-CO2)
株式会社JERA		25	-
四国電力株式会社		25	914万 (t-CO2)
静岡ガス&パワー株式会社		25	13万 (t-CO2)
シナネン株式会社		25	16万 (t-CO2)
ダイヤモンドパワー株式会社		25	92万 (t-CO2)
中国電力株式会社		25	2,930万 (t-CO2)
中部電力株式会社		25	4,969万 (t-CO2)
テス・エンジニアリング株式会社		25	6万 (t-CO2)
フコクスターサービス株式会社		25	634万 (t-CO2)
株式会社テレ・マーカー		25	1万 (t-CO2)
電源開発株式会社		25	-
東京ガス株式会社		25	310万 (t-CO2)
東京電力エナジーパートナー株式会社 東京電力パワーグリッド株式会社 東京電力ホールディングス株式会社		25	9,260万 (t-CO2)
東北電力株式会社		25	3,489万 (t-CO2)
日鉄エンジニアリング株式会社		25	41万 (t-CO2)
日本原子力発電株式会社		25	-
日本テクノ株式会社		25	69万 (t-CO2)
プロスペックAZ株式会社		25	-
北陸電力株式会社		25	1,245万 (t-CO2)
北海道電力株式会社		25	1,420万 (t-CO2)
丸紅株式会社 丸紅新電力株式会社		25	144万 (t-CO2)
三井物産株式会社		25	4万 (t-CO2)
シロクワグリーンエネルギー株式会社		25	82万 (t-CO2)
株式会社Loop		25	60万 (t-CO2)

○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。  
 ※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法、平成10年法律第117号）の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。  
 ①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500k/年以上となる事業者（省エネ法の特定事業者）  
 ②原油換算エネルギー使用量が1,500k/年以上となる事業所（省エネ法のエネルギー管理指定工場等）  
 ※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。  
 ※原油換算エネルギー使用量が1,500k/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

○業界分類

- (1)バルブ (2)紙 (3)板紙 (4)石油化学製品  
 (5)アンモニア及びアンモニア誘導品 (6)ソーダ工業品 (7)化学繊維  
 (8)石油製品（グリスを除く） (9)セメント (10)板硝子 (11)石灰  
 (12)ガラス製品 (13)鉄鋼 (14)銅 (15)鉛 (16)亜鉛  
 (17)アルミニウム (18)アルミニウム二次地金 (19)土木建設機械  
 (20)金属工作機械及び金属加工機械 (21)電子部品 (22)電子管・半導体素子・集積回路  
 (23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置 (24)自動車及び部品（二輪自動車を含む）  
 (25)その他



前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標				
2. 目標水準				
3. 前提条件				
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱				
6. 業界間バウンダリー				

※※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。前年度からの変更点のみならず、過去の変更情報がある場合、変更情報を累積して記載し、遡って確認できるようにすること。また、行は必要に応じて追加すること。



生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO<sub>2</sub>排出量、CO<sub>2</sub>排出原単位の実績と見通し

指標	単位等	実績																				見通し・BAU水準・BAU比削減目標																													
		1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2030年度																							
生産活動量	(億kWh)	6589.3	7914.5	7989.7	8169.2	8379.2	8241.0	8414.7	8343.1	8654.3	8825.6	8894.2	9344.3	9030.7	8731.5	9239.3	8764.5	8680.1	8703.3	8496.9	8313.9	8339.6	8284.6	8035.6	7764.0		0.0	0.0																							
	見通し比(2020年目標)																																																		
	見通し比(2030年目標)																																																		
エネルギー消費量	0 BAU (TJ)																					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	0 実績 (TJ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																						
	うち購入電力量 実績 (万kWh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																						
	0 削減量 (TJ)																																																		
	進捗率(2020年度目標)																																																		
	進捗率(2030年度目標)																																																		
想定比																																																			
CO <sub>2</sub> 排出量	調整後排出係数 BAU (万t-CO <sub>2</sub> )																					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	調整後排出係数 実績 (万t-CO <sub>2</sub> )	27500.0	29000.0	28300.0	30400.0	31500.0	31000.0	34000.0	36100.0	36200.0	37300.0	36500.0	42400.0	33800.0	30800.0	32500.0	41600.0	41700.0	49300.0	46900.0	44100.0	43000.0	41100.0	37200.0	34500.0		700	1100																							
	調整後排出係数 BAU比削減量 (万t-CO <sub>2</sub> )																																																		
	進捗率(2020年度目標)																																																		
	進捗率(2030年度目標)																																																		
想定比																																																			
エネルギー原単位	0 BAU ( )																					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	0 実績 ( )	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0	0.0																							
	0 BAU比削減量 ( )																																																		
	進捗率(2020年度目標)																																																		
	進捗率(2030年度目標)																																																		
想定比																																																			
CO <sub>2</sub> 原単位	調整後排出係数 BAU ( )																					0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000		
	調整後排出係数 実績 ( )	0.417	0.366	0.354	0.373	0.376	0.376	0.404	0.433	0.418	0.423	0.410	0.454	0.374	0.353	0.352	0.475	0.481	0.567	0.552	0.531	0.516	0.496	0.463	0.444		0.000	0.000																							
	調整後排出係数 BAU比削減量 ( )																																																		
	進捗率(2020年度目標)																																																		
	進捗率(2030年度目標)																																																		
想定比																																																			
カバー率実績 (企業数)		26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%																						

o2020年度までの見通し及びBAU比削減量の想定

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
生産活動量	(億kWh)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費量	0 実績 (TJ)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO <sub>2</sub> 排出量	調整後排出係数 実績 (万t-CO <sub>2</sub> )																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー原単位	0 実績 ( )																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO <sub>2</sub> 原単位	調整後排出係数 実績 ( )																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カバー率 (企業数)																				0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

【備考】

※進捗率：2020年度、2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。進捗率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2020年度・2030年度の目標水準）×100（％）

※想定比：当年度について予め想定した水準を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【BAU目標】＝（当年度のBAU比削減実績）／（当該年度に想定したBAU比削減量）×100（％）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合





## 【別紙6】対策リスト

実施した対策、投資額と削減効果										
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		(年間)		(投資期間全体)	
					数量	単位	数量	単位	数量	単位
2018年度 まで	1	原子力発電の導入 水力発電の導入	同左	—	37,107	億円	47,166	万kl	—	—
	2	火力発電所の 熱効率維持対策	同左	—	25,338	億円	—	—	—	—
	3	省エネ情報の提供 省エネ機器の普及 啓発	同左	—	8,783	億円	—	—	—	—
	4	温暖化に係る研究	同左	—	12,882	億円	—	—	—	—
2019年度	1	原子力発電の導入 水力発電の導入	同左	—	1,277	億円	980	万kl	—	—
	2	火力発電所の 熱効率維持対策	同左	—	1,014	億円	—	—	—	—
	3	省エネ情報の提供 省エネ機器の普及 啓発	同左	—	263	億円	—	—	—	—
	4	温暖化に係る研究	同左	—	546	億円	—	—	—	—
	5									
2020年度	1	原子力発電の導入 水力発電の導入	同左	—	—	—	—	—	—	—
	2	火力発電所の 熱効率維持対策	同左	—	—	—	—	—	—	—
	3	省エネ情報の提供 省エネ機器の普及 啓発	同左	—	—	—	—	—	—	—
	4	温暖化に係る研究	同左	—	—	—	—	—	—	—
	5									
2021年度	1	原子力発電の導入 水力発電の導入	同左	—	—	—	—	—	—	—
	2	火力発電所の 熱効率維持対策	同左	—	—	—	—	—	—	—
	3	省エネ情報の提供 省エネ機器の普及 啓発	同左	—	—	—	—	—	—	—
	4	温暖化に係る研究	同左	—	—	—	—	—	—	—
	5									

- ※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3~5つ程度記載。  
 ※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況（最新設備の導入率等）を記載。  
 ※3 2018年度実施の対策は必ず記入すること。



【別紙7】クレジット活用実績

クレジット等の活用実績

○クレジット合計(参考)

単位:t-CO2

	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償却量	0	0	0	38000	907960	234270	137480	137460	0

○京都メカニズムクレジット

単位:t-CO2

	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)									
償却量									

○JCMクレジット

単位:t-CO2

	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									

○J-クレジット(国内クレジットも含む)

単位:t-CO2

	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量				38,000	907,960	234,270	137,480	137,460	

※ 京都メカニズムクレジットにおいては、政府口座への償却前移転量とする。

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果							
	対策項目	削減効果					
		CO2削減量 (t-CO2/年)			エネルギー削減量 (MJ/年)		
		2019年度	2019年度まで	2020年度以降	2019年度	2019年度まで	2020年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明のインバーター化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	高効率照明の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	トイレ等の照明の人感センサー導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明の間引き	0.00	0.00	0.00	0	0	0
空調設備	冷房温度を28度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	暖房温度を20度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	空調機の外気導入量の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	氷蓄熱式空調システムの導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	太陽光発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	風力発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	エレベータ使用台数の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	自動販売機の夜間運転の停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0